

講座紹介	講座名		へるんさん話の宝箱セミナー	
	講座No.	U 2099	県民教授氏名	木下 晶
	講座名		ふるさとの文学めぐり(探訪編)Ⅳ	
	講座No.	U 2147	県民教授氏名	澤田 隆彰

「ヘルン文庫」(富山大学付属図書館内) 訪問

今年秋のNHK朝ドラ「ばけばけ」は、小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）の妻セツをモチーフにしています。”NHK朝ドラ「ばけばけ」を10倍楽しむ”がテーマの「へるんさん話の宝箱セミナー」講座と小泉八雲を取り上げた「ふるさとの文学めぐり(探訪編)Ⅳ」講座は、対象が同じこともあり2回の合同講座を開催し、8/9の講座では「ヘルン文庫」(富山大学付属図書館内)を訪問しました。



当日は休館日にも拘わらず「ヘルン文庫」担当の林司書と「富山八雲会」副会長でもある木下県民教授から、「ヘルン文庫」が富山大学にある経緯や蔵書について分かりやすく解説してもらいました。

ちなみに、「ヘルン文庫」の蔵書は「八雲の知識そのものであり、彼の文筆活動や講義に、直接または間接的に影響を与えた資料群といえます。蔵書のジャンルは、欧米の文学作品、神話・民間伝承、歴史、哲学・宗教、東洋関係、自然科学等、多岐にわたります。」（「ヘルン文庫」ホームページより）

その後、図書館2階にある「輪廻 ラフカディオ・ハーンに捧ぐる」と名づけられたフラスコ画について、木下県民教授から説明してもらい、充実した講座となりました。（文責・澤田）